



お申込み時「このチラシを見た」とスタッフにお伝えください。食後のコーヒーをサービスいたします。

パレスいわや お子様のお祝い

お子様の健やかな成長に、心からの感謝とさらなる健康への祈りを込めたお子様の晴れの日のお祝。お宮参り、お食い初め、初節句、七五三、誕生祝いなど、お子様のお祝いのことならパレスいわやにお任せ下さい！

オプション商品例

- 祝膳 6,600円(税抜6,000円)~
- お子様料理 2,750円(税抜2,500円)~
- お食い初め膳 3,300円(税抜3,000円)
- 引出物 2,750円(税抜2,500円)~
- 引菓子 1,100円(税抜1,000円)~
- パースデーケーキ 5,500円(税抜5,000円)~
- 一升餅 3,850円(税抜3,500円)~
- 記念撮影 1,100円(税抜10,000円)~
- 着付け(お子様) 5,500円(税抜5,000円)~



写真は お祝い初め膳 3,300円(税抜3,000円)

●お料理内容はご希望に応じ柔軟に対応いたします。その他詳しくはスタッフまでお気軽にお尋ね下さい。

生まれてから7歳までのお祝い行事

地域や家庭によって子供の行事は異なる場合がございます。ご参考としてご活用下さい。

◆お七夜 生後7日のお祝い

生まれた日を含めて7日目に行う、名づけの行事です。医療事情が良くなかった時代、生まれてすぐに亡くなる子供も多く、「7日生きれば大丈夫だろう」ということで、この日に正式に命名するようになりました。

◆お宮参り 生後28日から30日前後のお祝い

氏神様の子供、つまり氏子となり、守って頂くため神社でお祝いを受けます。

◆お食い初め 生後100日前後のお祝い

生まれて初めて大人と同じものを食べるという成長の節目のお祝い。しっかりご飯を食べて、健やかに育て欲しいとの願いを込め、箸で食事をする一人前の大人として扱います。ご飯粒をひとつ口に入れたり、尾頭付きの鯛を食べさせる真似をします。「歯固め」と言って、丈夫な歯が生えるようにお膳に綺麗な石を載せます。

◆初節句(女の子) 3月3日の行事

「桃の節句」とも言われ、母方の祖父母や近親者が雛人形を贈ります。雛人形は女の子の身代わりになって病気や災いを引き受けてくれると言われていました。

◆初節句(男の子) 5月5日の行事

男の子の節句は「端午の節句」「菖蒲の節句」とも言われ、強い香気で厄を祓う菖蒲で無病息災を願いました。武士の時代にはその菖蒲で兜を作るなどして、武士が久しく栄えるようにとの願いも込めました。江戸時代以降は、身を守る鎧や兜、または武者人形を飾り、家紋などが描かれた鯉のぼりを立てて成長や立身出世を願ってお祝いをするようになりました。

◆初誕生 満1歳のお祝い

餅をつき、近親者などを招いて宴を開き祝います。立って歩き始めた子供につきやすい邪霊を追い出す意味もあったようで、お子様のこれからの人生、一生(1升を掛けています)食べ物に困らないように、1升健康でありますようにという願いを込め、一升餅を背負わせて歩かせます。

◆七五三 3歳・5歳・7歳のお祝い

11月15日に3歳・5歳の男の子、3歳・7歳の女の子が晴れ着を着て神社に参ります。成長の大切な時期に氏神様にお参りして守って頂くとともに、神様からも地域社会からも一人の人間として認められる日です。古くから七五三に関わる様々なしきたりがあり、3歳は「髪置き」といい、それまで髪を剃っていた子供が男女の区別なく髪を伸ばし始める儀礼です。5歳は「袴着」といい、男の子に初めて袴を着させて、宮参りする儀礼です。改まって袴を着させることによって年祝いをするとともに、この日まで無事に成長できた喜び、その後の健やかな成長を願います。7歳は「帯解き」といい、女の子の厄年とされ、その時期を過ぎたことに感謝し、その後も健やかに成長することを願った儀礼です。

お問合せ
お申込み

PALACE IWAYA 結婚式場パレスいわや

福島県いわき市鹿島町久保字梅田4-1 [tel]0246 58 5555 [fax]0246 58 8000
mail contact@palace-iwaya.jp



お問合せQRコード